

福岡都市圏南部環境事業組合

財 政 状 況 の 公 表

平成20年度上半期
(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)

- 第1 平成20年度 上半期一般会計歳入歳出予算の執行状況
- 第2 財産、地方債及び一時借入金の現在高

第1 平成20年度 上半期一般会計歳入歳出予算の執行状況

1 歳入歳出予算の概況

平成20年度の当初予算における歳入歳出の総額はそれぞれ201,584千円であったが、平成20年第2回定例会（平成20年8月1日開催）において、補正予算（第1号）が可決されたことにより、歳入歳出総額は、それぞれ214,824千円となっている。

補正の主な理由としては、まず歳入では、平成19年度一般会計の決算額が確定したことによる繰越金13,240千円を増額した。

次に歳出では、歳入で増額補正した繰越金を、全額財政調整基金への積立金として計上した。

なお、積み立てられた財政調整基金については、構成市町の持ち分として、議会費関係費と事業費関係費とに分け金額で管理を行い、事業費関係費については、平成21年度予算における各構成市町の負担金から相殺することとしている。

2 歳入予算の状況

歳入予算の状況は、次のとおりである。

平成20年度一般会計歳入予算の状況

(単位:円、%)

区分 (款・項)	予算額 (a)	補正 予算額 (b)	予算 現在額 (c)=(a)+(b)	上半期現在 調定額 (d)	上半期現在 収入額 (e)	上半期現在 収入未済額 (f)=(d)-(e)	収入率	
							調定額ベース (d)/(c)	収入額ベース (e)/(c)
1 分担金及び負担金	134,857,000	0	134,857,000	134,857,000	75,851,000	59,006,000	100.0	56.2
1 負担金	134,857,000	0	134,857,000	134,857,000	75,851,000	59,006,000	100.0	56.2
2 国庫支出金	10,996,000	0	10,996,000	0	0	0	0.0	0.0
1 国庫補助金	10,996,000	0	10,996,000	0	0	0	0.0	0.0
3 財産収入	102,000	0	102,000	0	0	0	0.0	0.0
1 財産運用収入	102,000	0	102,000	0	0	0	0.0	0.0
4 繰入金	55,626,000	0	55,626,000	55,626,000	55,626,000	0	100.0	100.0
1 基金繰入金	55,626,000	0	55,626,000	55,626,000	55,626,000	0	100.0	100.0
5 繰越金	1,000	13,240,000	13,241,000	13,240,304	13,240,304	0	100.0	100.0
1 繰越金	1,000	13,240,000	13,241,000	13,240,304	13,240,304	0	100.0	100.0
6 諸収入	2,000	0	2,000	0	0	0	0.0	0.0
1 預金利子	1,000	0	1,000	0	0	0	0.0	0.0
2 雑入	1,000	0	1,000	0	0	0	0.0	0.0
歳入合計	201,584,000	13,240,000	214,824,000	203,723,304	144,717,304	59,006,000	94.8	67.4

上半期（平成20年9月30日現在）における調定総額は約203,723千円で、予算総額に対する収入率（調定額ベース）は94.8%である。

上半期で調定を行ったのは、負担金、基金繰入金、繰越金である。

内容については、1款の負担金は構成市町の負担金で、納入を5、7、10、1月の4期に分けているが、現在5、7月分及び10月分の一部である75,851千円が収入済となっている。また、4款の基金繰入金は、財政調整基金に積み立てていた、平成19年度から平成20年度に見直した交付金対象事業の予算と平成18年度一般会計の純繰越金の一部を平成20年度に各構成市町に返還する予算を合わせて取り崩したもので全額収入済、5款の繰越金は平成19年度一般会計の決算額が確定したことによるもので、こちらも全額収入済となっている。

3 歳出予算の状況

歳出予算の状況は、次のとおりである。

平成20年度一般会計歳出予算の状況

(単位:円、%)

区分 (款・項)	予算額 (a)	補正 予算額 (b)	流用 充用額 (c)	予算 現在額 (d)=(a)+(b)+(c)	上半期現在 支出負担行為 (e)	上半期現在 支出済額 (f)	上半期現在 支出未済額 (g)=(e)-(f)	執行率	
								支出負担行為 ベース (e)/(d)	支出済額 ベース (f)/(d)
1 議会費	3,916,000	0	0	3,916,000	1,195,467	1,178,142	17,325	30.5	30.1
1 議会費	3,916,000	0	0	3,916,000	1,195,467	1,178,142	17,325	30.5	30.1
2 事業費	188,071,000	13,241,000	1,260,000	202,572,000	146,963,461	27,761,534	119,201,927	72.5	13.7
1 総務管理費	146,338,000	13,241,000	0	159,579,000	139,643,021	20,441,094	119,201,927	87.5	12.8
2 施設整備費	41,733,000	0	1,260,000	42,993,000	7,320,440	7,320,440	0	17.0	17.0
3 予備費	9,597,000	1,000	1,260,000	8,336,000	0	0	0	0.0	0.0
1 予備費	9,597,000	1,000	1,260,000	8,336,000	0	0	0	0.0	0.0
歳出合計	201,584,000	13,240,000	0	214,824,000	148,158,928	28,939,676	119,219,252	69.0	13.5

上半期(平成20年9月30日現在)における執行額は、支出負担行為ベースで約148,159千円、予算総額に対する執行率は69.0%である。

各款の主な内容については、1款議会費は議員報酬1,055,868円となっている。また、2款総務費の1項総務管理費は事務室、公用車、OA機器、コピー機等の使用料5,875,760円、派遣職員人件費等負担金116,239,719円、財政調整基金積立金13,240,304円となっており、2項施設整備費は施設建設候補地の用地購入予定価格調査1,260,000円、地形測量業務委託5,670,000円となっている。

第2 財産、地方債及び一時借入金の現在高

1 基金

上半期は、財政調整基金が42,386千円の減額となった。

内容については、平成19年度一般会計の決算額が確定したことにより平成19年度繰越金13,240千円を財政調整基金に積み立てた。また、財政調整基金に積み立てていた、平成19年度から平成20年度に見直した交付金対象事業の予算と平成18年度一般会計の純繰越金の一部を平成20年度に各構成市町に返還する予算を合わせて55,626千円を取り崩した。

平成20年度における基金の状況

(単位:千円)

区分	前年度末現在高	上半期中増減高	上半期現在高
財政調整基金	111,617	42,386	69,231

2 物品

物品の出納は行っていない。

3 その他の財産

無

4 地方債及び一時借入金の状況

地方債の起債及び一時借入金の借り入れは行っていない。